DeMaS

窒素自動充填システム取扱説明書

第2版

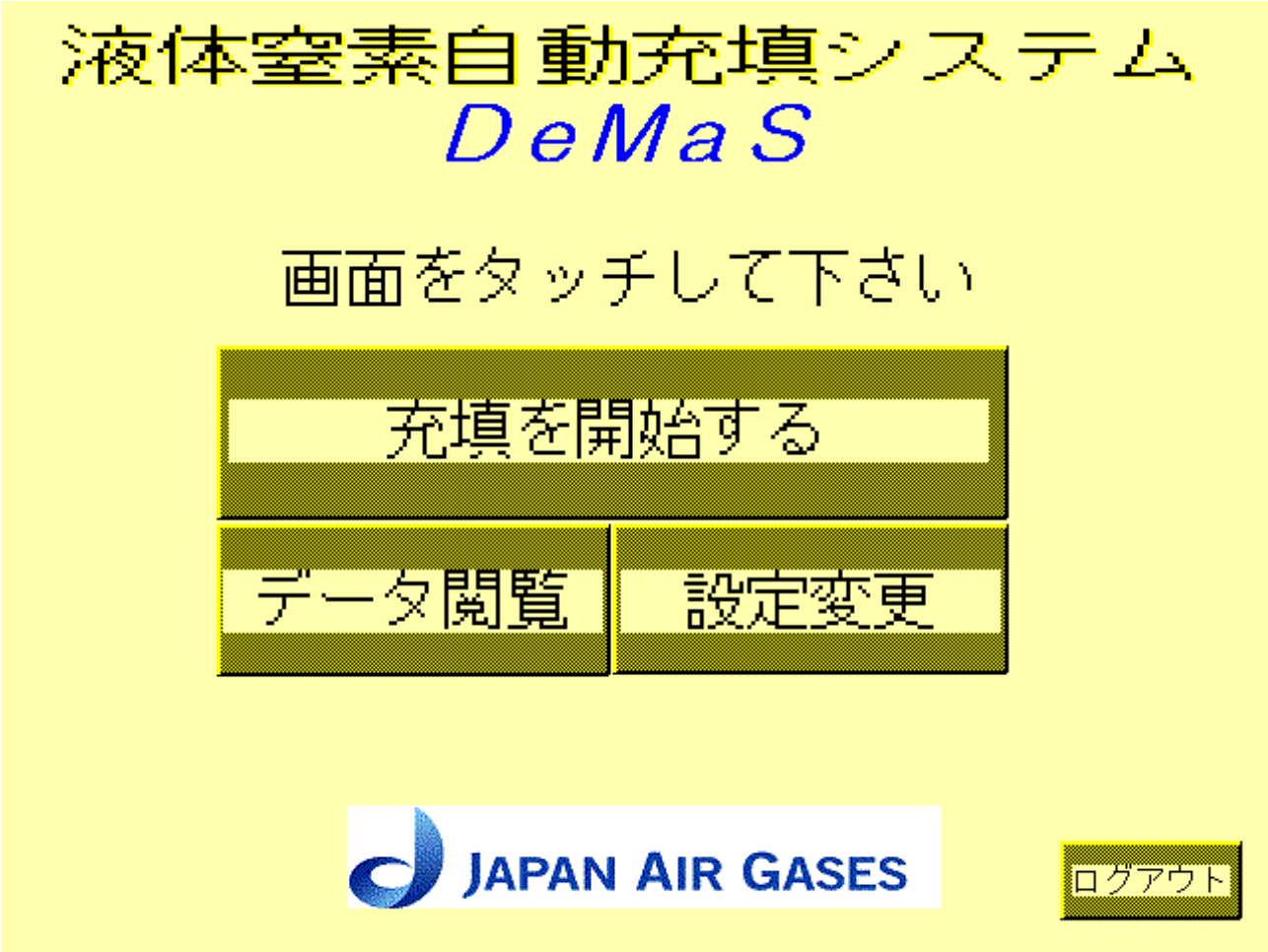
２００５年4月19日

ログイン画面

バーコードリーダにてユーザ ID を入力します。
ユーザ ID が入力されると、画面にキーボードが表示されるのでパスワードを入力します。

“ Reset ”ボタンを押すと現在入力されているすべての数値をクリアします。
正しく入力されるとメニュー画面に移動します。

メニュー画面



“ 充填を開始する ” ボタンを押すと、“ 容器 ID 入力画面 ” に移動します。
“ データ閲覧 ” ボタンを押すと、“ データ閲覧設定画面 ” に移動します。
“ 設定変更 ” ボタンを押すと、“ 設定画面 ” に移動します。
“ ログアウト ” ボタンを押すと、ログアウトし、“ ログイン画面 ” に戻ります。

データ閲覧設定画面

データ閲覧のための条件を設定します。

“ 期間 ” は、データを表示する期間を設定します。“ 期間指定無 ” になっているときにはこの設定値は無効となります。

“ 期間指定無 ” ボタンは押すたびに “ 期間指定有 ” と切り替わります。

“ 分類 ” では、データを表示する種類を指定します。

“ すべて ” はすべてのデータを表示します

“ ユーザ ID ” は指定されたユーザ ID のデータのみ表示します

“ 容器 ID ” は指定された容器 ID のデータのみ表示します

“ 所属 ID ” は指定された所属 ID のデータのみ表示します

“ 並び ” では、データを表示する並びを指定します。

“ 時間軸 ” は、保存された順番に表示します

“ ユーザ ID 軸 ” は、ユーザ ID 順に表示します

“ 容器 ID 軸 ” は、容器 ID 順に表示します

“ 所属 ID 軸 ” は、所属 ID 順に表示します

注意）“ 並び ” を指定すると、表示されるまで時間がかかります。

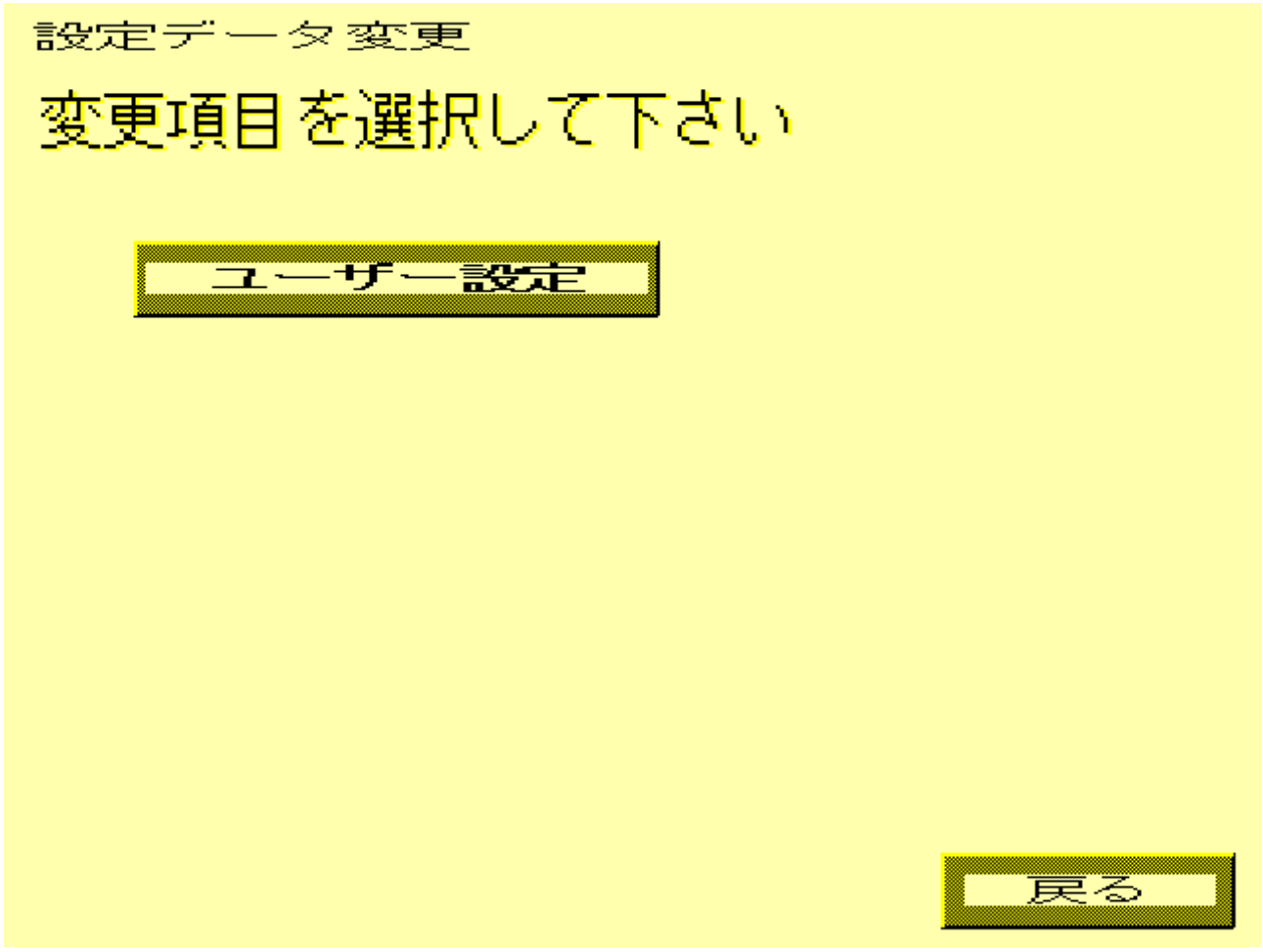
“ 戻る ” ボタンを押すと “ メニュー画面 “ に戻ります。

“ 確認 ” ボタンを押すと、“ データ閲覧画面 ” に移動します。

データ閲覧画面

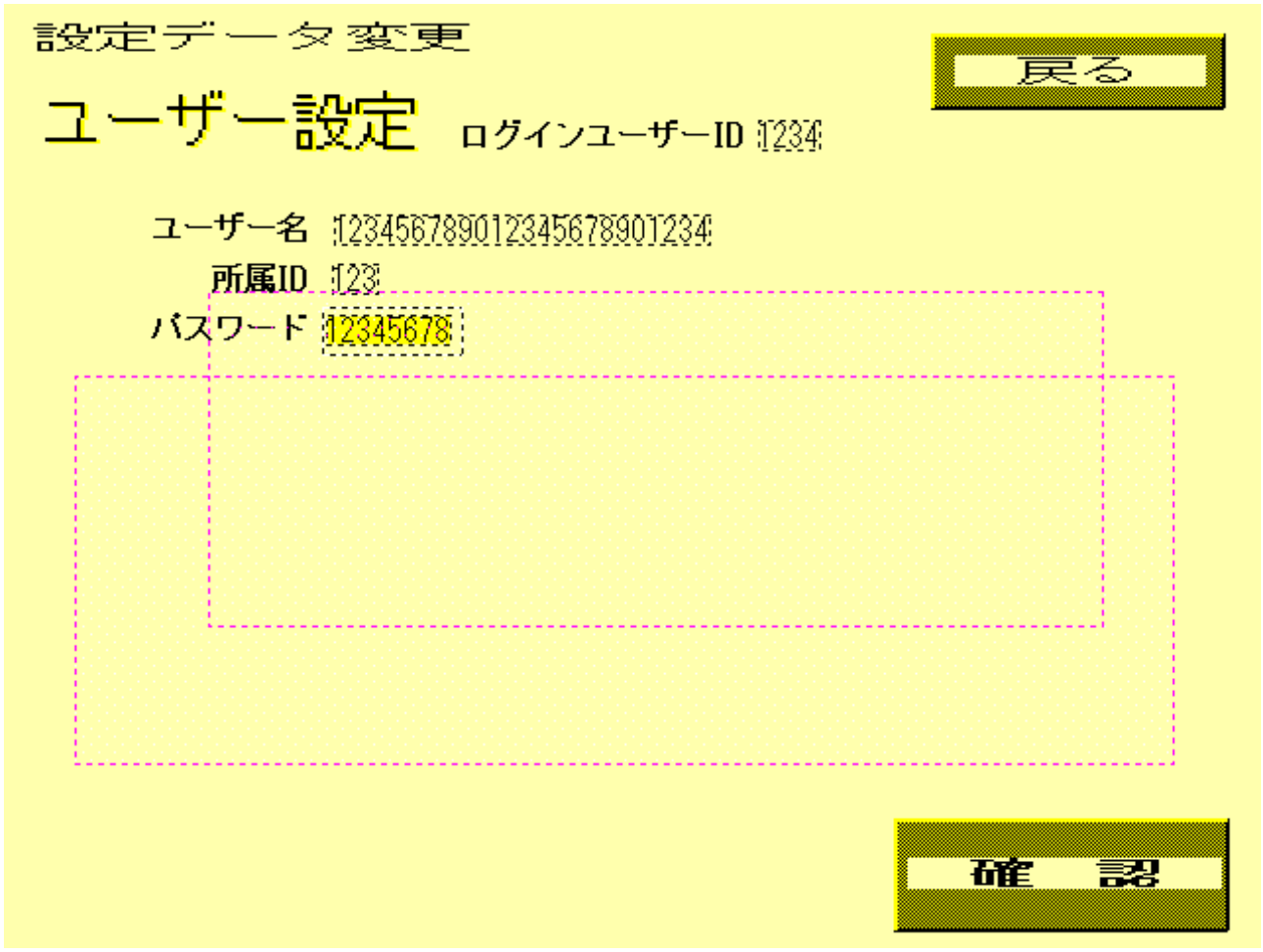
データ閲覧画面ではあらかじめ設定された条件に応じて記録データが表示されます。
画面右側の、▲ボタンを押すと前画面に、▼ボタンを押すと次画面に移動します。
“ 戻る ” ボタンを押すと “ データ閲覧設定画面 ” に移動します。

設定メニュー画面



設定変更を行うときにはこの画面となります。
設定画面では、設定する項目を指定します。
“ ユーザー設定 ” ボタンを押すことにより、ユーザー情報を変更することができます。
　　変更できるのは自分のパスワードのみです。
“ 戻る ” ボタンを押すことにより、“ メニュー画面 ” に移動します。

ユーザー設定画面（ユーザー）



“ ログインユーザーID ” 欄には、現在ログインしている ID が表示されています。
“ ユーザー名 ” 欄にはユーザーID に設定されているユーザー名が表示されています。
“ 所属 ID ” 欄にはユーザーID に設定されている所属 ID が表示されています。
“ パスワード ” 欄にはユーザーID に設定されているパスワードが表示されています。ここをタッチすることで、入力待ち状態となり、パスワードを変更できます。
初期条件としてパスワードは PASSWORD が登録されております。
“ 戻る ” ボタンを押すと、変更を確定せずに “ ユーザー設定メニュー画面 ” に戻ります。
“ 確認 ” ボタンを押すと、設定を確定します。設定が変更されるとログアウトし、“ ログイン画面 ” に戻ります。

容器ＩＤ入力画面

容器をロードセルに乗せ、容器ＩＤをバーコードリーダから読み込みます。
バーコードを再入力するときには、容器ＩＤをタッチすると、入力待ち状態になります。
容器ＩＤが設定されていないとき、管理者ユーザーは“容器ＩＤ設定画面”に移動します。一般ユーザーは警告が出て入力待ち状態に戻ります。

“確認”ボタンを押すことにより、“充填量設定画面”に移動します。その際、ロードセルに容器が乗っていないとエラーとなり先に進めません。
“戻る”ボタンを押すことにより、“メニュー画面”に移動します。

ノズル確認画面

使用するノズルを表示します。表示されたノズルを使用して下さい。

“ 名前 ” 欄には現在ログインしているユーザの名前が表示されます。

“ 所属 ” 欄には現在ログインしているユーザの所属名が表示されます。

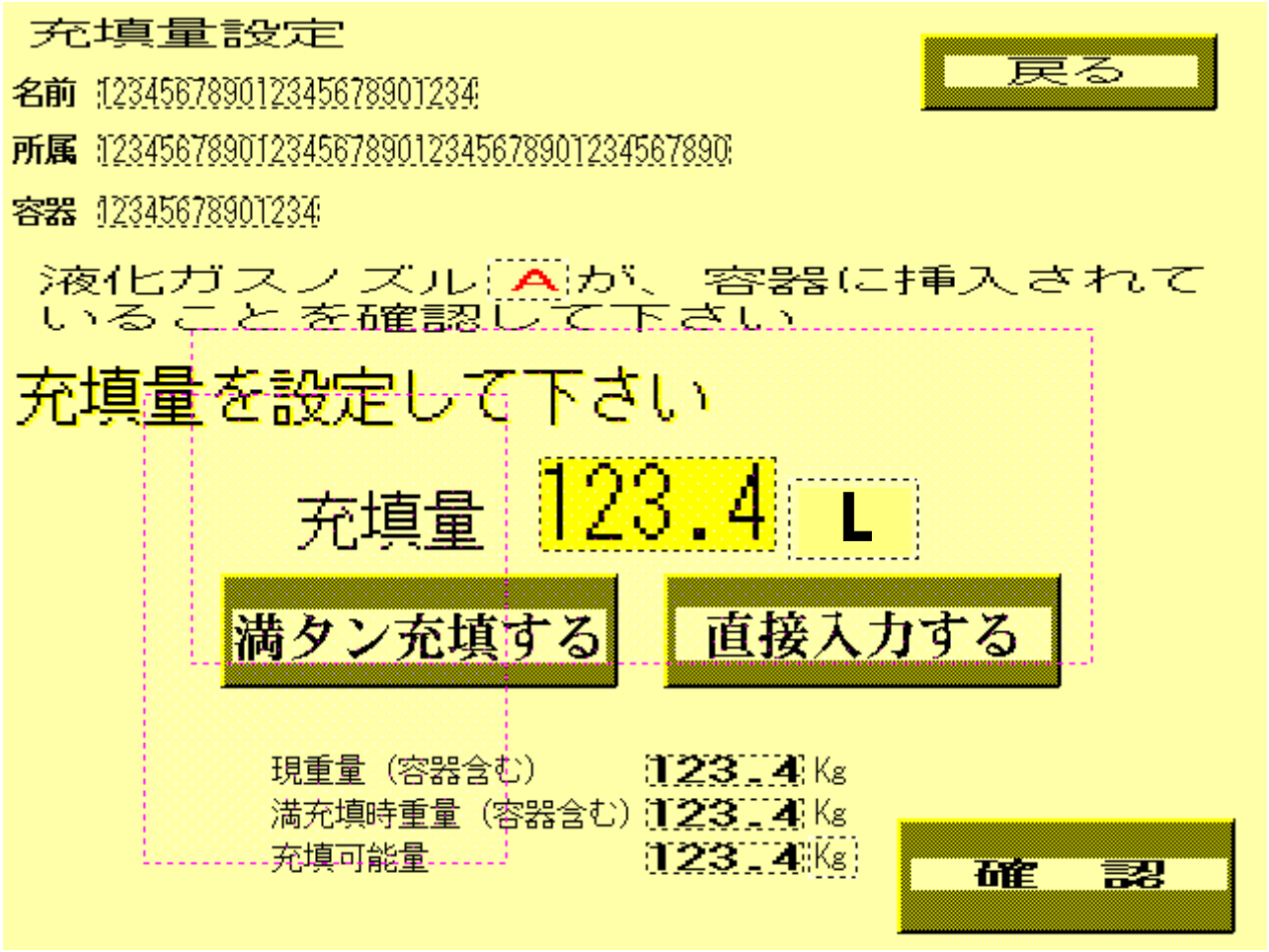
“ 容器 ” 欄には現在使用している容器ＩＤが表示されます。

“ 充填量 ” 欄には “ 充填量設定画面 ” にて設定された充填量が表示されます。

“ 戻る ” ボタンを押すことにより、“ 充填量設定画面 ” に戻ります。

“ 確認 ” ボタンを押すことにより、“ 充填確認画面 ” 移動します。

充填量設定画面



充填量を設定します。

“ 名前 ” 欄には現在ログインしているユーザの名前が表示されます。

“ 所属 ” 欄には現在ログインしているユーザの所属名が表示されます。

“ 容器 ” 欄には現在使用している容器ＩＤが表示されます。

“ 現重量 ” 欄には容器を含む現重量が表示されます。

“ 満充填時重量 ” 欄には満タン充填したときの容器を含む総重量が表示されます。

“ 充填可能量 ” 欄には、充填可能量が表示されます。

“ 満タン充填する ” か、“ 直接入力する ” を選択します。

“ 満タン充填する ” ボタンを押すことにより、ロードセル入力と容器データから算出した満タン量がセットされます。

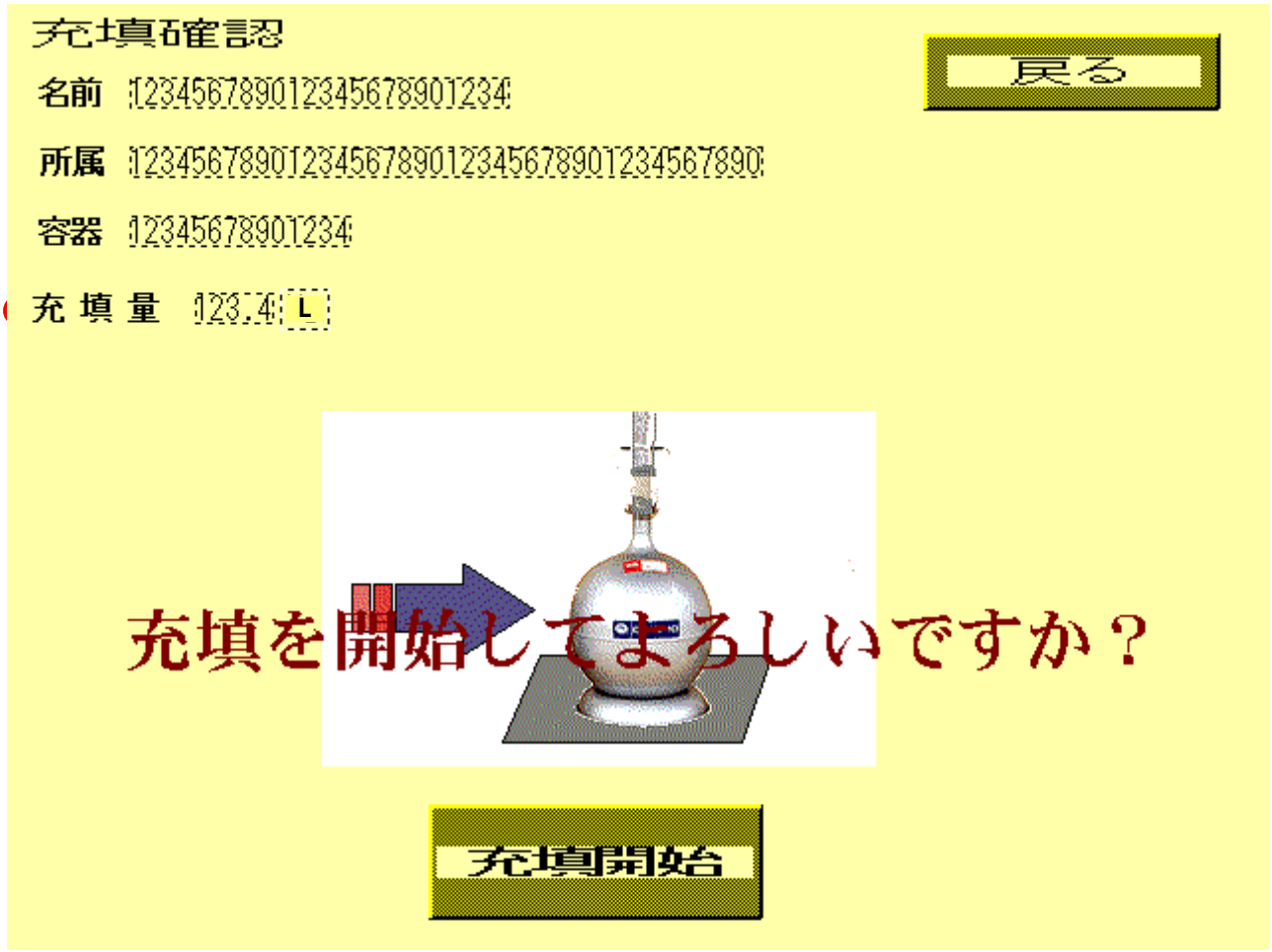
“ 直接入力する ” ボタンを押すことにより、テンキーが表示され、直接数値を入力します。

充填量を設定した後、“ 確認 ” ボタンを押すことにより、“ ノズル確認画面 ” に移動します。

直接入力した際、“ 充填可能量 ” を超えて設定するとエラーとなり先に進めません。

充填量が “ ０ ” のままだと、エラーとなり先に進めません。

充填確認画面



充填の確認画面です。

“ 名前 ” 欄には現在ログインしているユーザの名前が表示されます。

“ 所属 ” 欄には現在ログインしているユーザの所属名が表示されます。

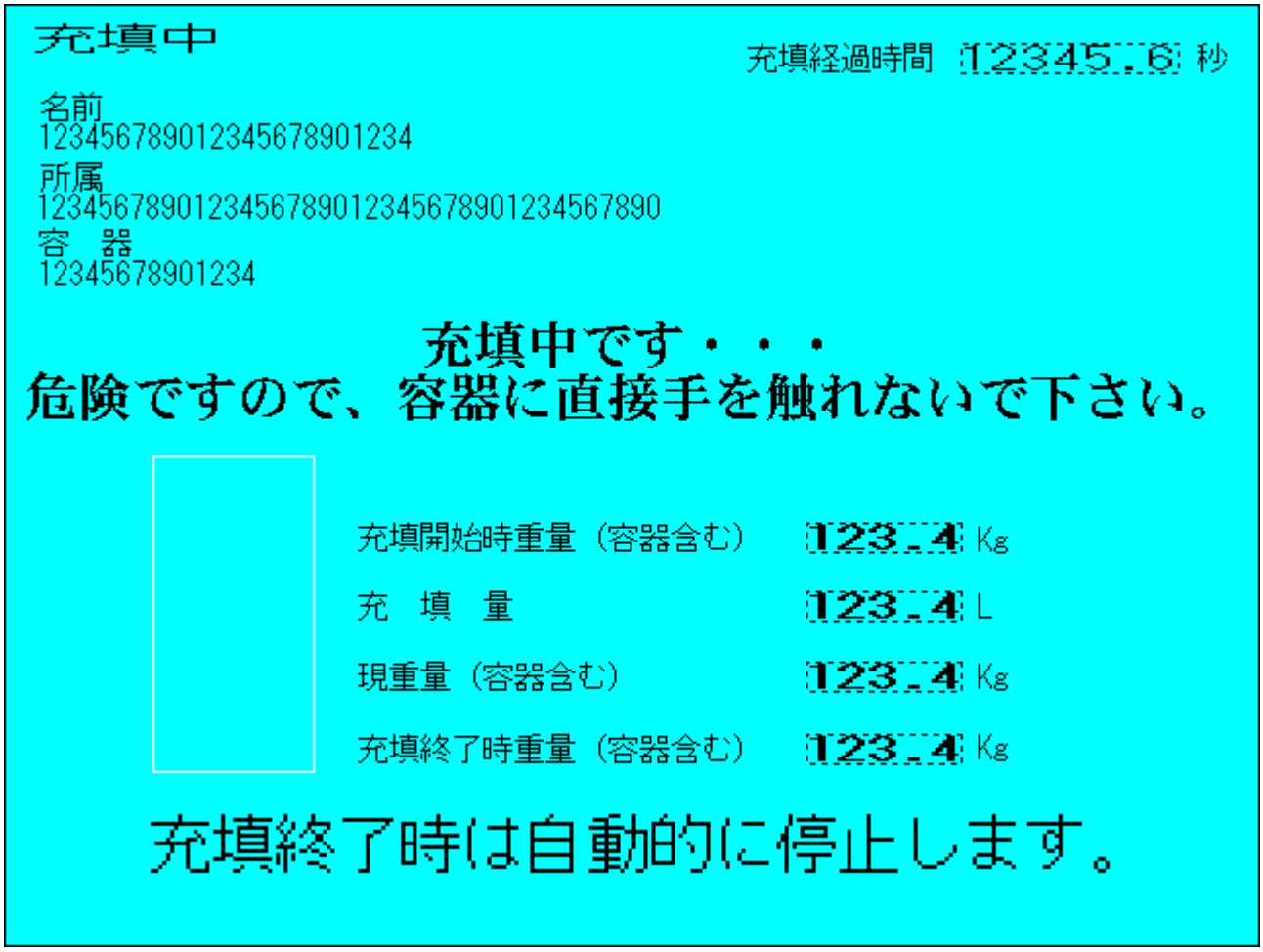
“ 容器 ” 欄には現在使用している容器ＩＤが表示されます。

“ 充填量 ” 欄には “ 充填量設定画面 ” にて設定された充填量が表示されます。

“ 戻る ” ボタンを押すことにより、“ ノズル設定画面 ” に戻ります。

“ 確認 ” ボタンを押すことにより、“ 充填中画面 ” 移動し、充填を開始します。

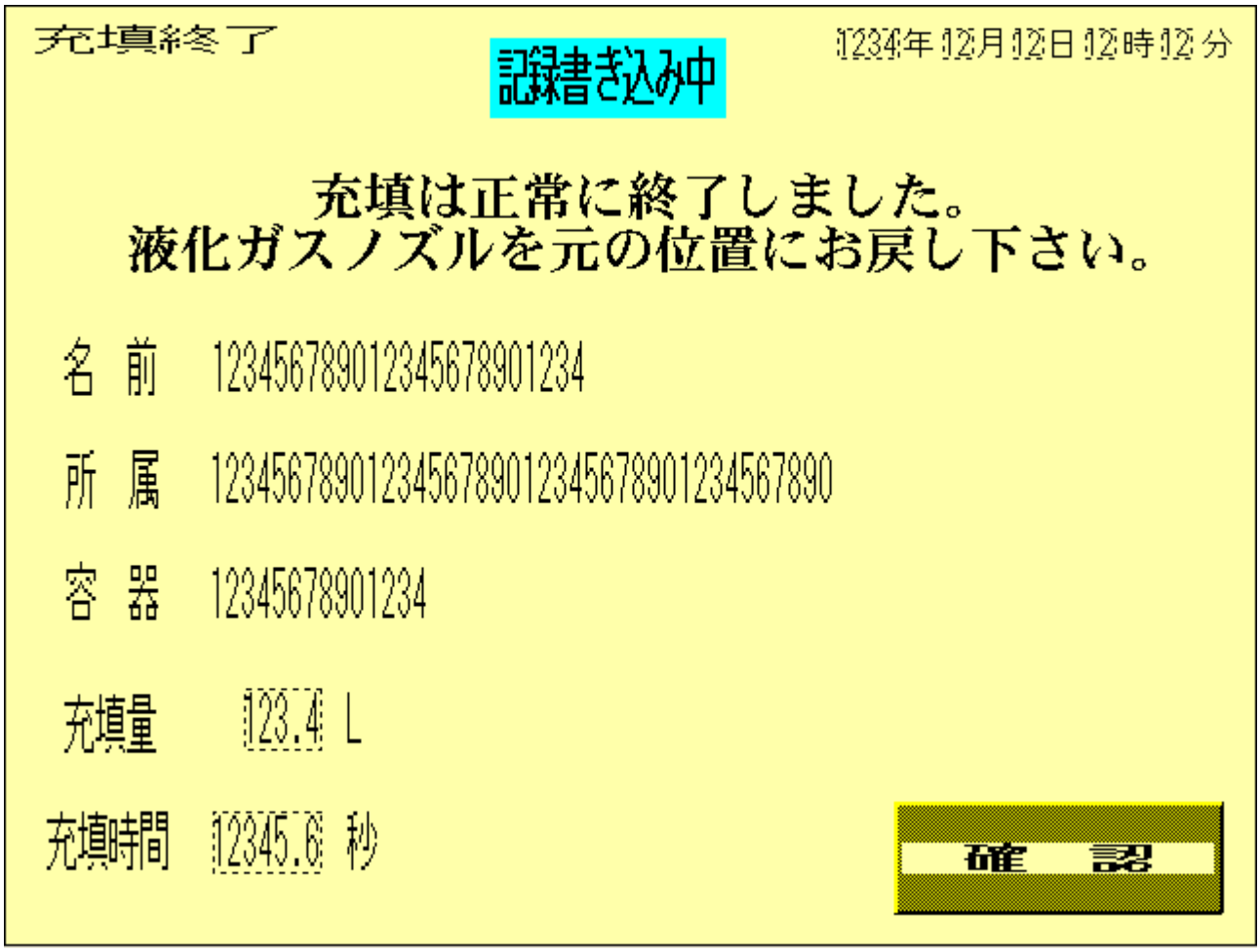
充填中画面



充填中の画面です。充填ノズルが開きます。
現在の経過のグラフが表示されます。
“ 名前 ” 欄には現在ログインしているユーザの名前が表示されます。
“ 所属 ” 欄には現在ログインしているユーザの所属名が表示されます。
“ 容器 ” 欄には現在使用している容器ＩＤが表示されます。
“ 充填開始時重量 ” には、充填開始時の容器を含む重量が表示されます。
“ 充填量 ” 欄には “ 充填量設定画面 ” にて設定された充填量が表示されます。
“ 現重量 ” 欄には、現在のロードセル入力値が表示されます。
“ 充填終了時重量 ” 欄には、設定された充填量を充填したときの目標重量が表示されます。
“ 充填経過時間 ” 欄には、１／１００秒単位で充填経過時間が表示されます。

充填が正常に終了すると、“ 充填終了画面 ” に。異常終了すると “ 異常終了画面 ” 移動します。

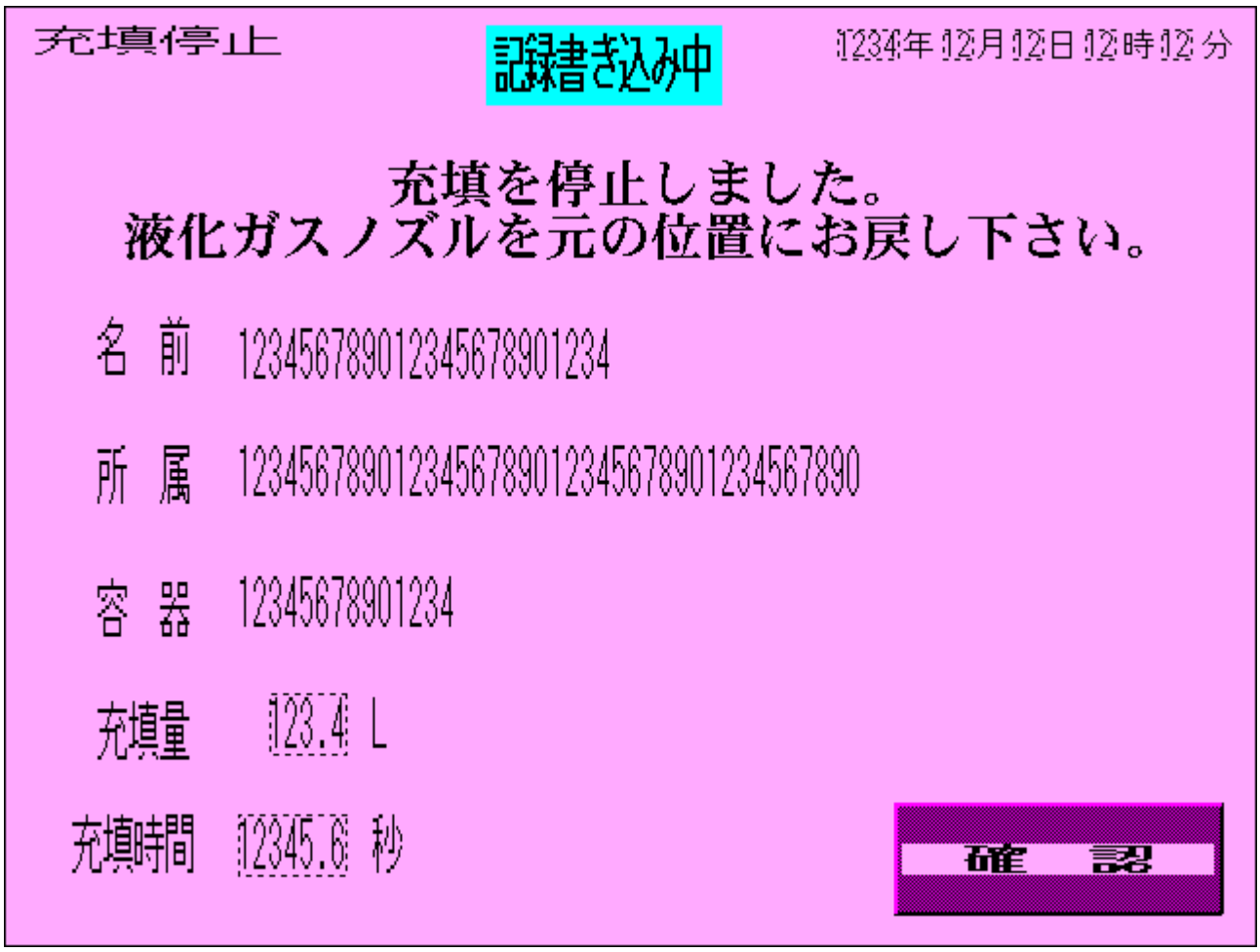
充填終了画面



充填が正常に終了したときに表示されます。
操作記録が自動で書き込まれます。
“ 名前 ” 欄には現在ログインしているユーザの名前が表示されます。
“ 所属 ” 欄には現在ログインしているユーザの所属名が表示されます。
“ 容器 ” 欄には現在使用している容器ＩＤが表示されます。
“ 充填開始時重量 ” には、充填開始時の容器を含む重量が表示されます。
“ 充填量 ” 欄には実際に充填した充填量が表示されます。
“ 充填時間 ” 欄には、１／１００秒単位で充填時間が表示されます。

“ 確認 ” ボタンを押すことにより、ログオフし “ ログイン画面 ” に移動します。

異常終了画面



充填が異常終了したときに表示されます。
操作記録が自動で書き込まれます。
“ 名前 ” 欄には現在ログインしているユーザの名前が表示されます。
“ 所属 ” 欄には現在ログインしているユーザの所属名が表示されます。
“ 容器 ” 欄には現在使用している容器ＩＤが表示されます。
“ 充填開始時重量 ” には、充填開始時の容器を含む重量が表示されます。
“ 充填量 ” 欄には実際に充填した充填量が表示されます。
“ 充填時間 ” 欄には、１／１００秒単位で充填時間が表示されます。

“ 確認 ” ボタンを押すことにより、ログオフし “ ログイン画面 ” に移動します。